

都心のまちづくり推進本部では、官民連携して知恵・情報・力を結集し、魅力あるまちづくりを進めていくため、令和3年5月に約100の関係団体・企業等からお話を伺いました。下記は、そこで頂いた約300のご意見・ご提案を整理したものです。

産業・ビジネス

【都市再生緊急整備地域の指定】

- 都市再生緊急整備地域の指定の効果を最大限発揮できるように官民連携での取組を推進

【都心エリアにおけるICTの推進】

- にいがた2kmエリアに、フリーWi-Fi、5G環境を広げ、ビジネス展開しやすいまちづくりを
- まちなかでのドローン物流の推進など先端技術を活用するエリアとしての取組を強化していくべき
- デジタル技術を活用したデータ収集方法を導入し、まちづくり施策やビジネス展開へ繋げてはどうか（例：モバイル空間統計やデジタルサイネージカメラ等）

【にいがた2kmを盛り上げていく官民連携のエリアマネジメントの推進】

- 持続可能な官民連携エリアマネジメントの仕組みづくりが重要（官民の役割分担、エリア団体の人材・財源確保策としての規制緩和など）

【企業誘致の推進】

- 本社機能や起業への支援制度を拡充すべき
- 市外企業へのPRの充実をはかるべき（良質なIT人材、暮らしやすさなど）

【企業連携プラットフォームの構築】

- 企業間が連携し共創する場「プラットフォーム」づくりを推進

【商店街の活性化】

- 西堀ローサ、ルフル広場、モールなどの特徴を活かした賑わいの創出を
- 魅力的な店づくりや空き店舗対策、商店街の連携といった活性化へのきっかけづくりとなる支援をしてはどうか

【就職・就労の支援】

- 就職・就労支援の充実に向けた検討（外国人留学生も含む）

【福祉・健康部門のDX化・高齢者にやさしいまち】

- ICTを活用した福祉・健康事業の推進
- 都心でも安心やお互い様があるまちづくりを

文化・観光

【歴史的建造物の保全・活用の推進】

- 古町の歴史ある景観や歴史的建造物の保全に対する支援を望む（助成金や規制緩和）
- 古い建築物の活用や町内行事の再興など市民団体等への支援も行っていくべき

【文化の育成・発信】

- 芸妓など料亭文化に加え、アニメマンガ、演芸など、更なる文化の育成を
- 新潟でしか見られないものを新潟の人たちで作り発信していく必要があるのでは

【スポーツを通じた賑わい創出】

- 都心エリアでスポーツイベントを実施してはどうか
- ランニングステーションや自転車専用道路など、スポーツの視点による環境整備を検討すべき
- アルビ戦の観客を都心エリアに呼び込む仕掛けづくりについて

【観光資源を活かした交流人口の拡大、戦略的な情報の発信など、観光施策の充実】

- 北前船、古町花街、齋藤家別邸、旧小沢家、みなとびあ等の観光資源を活かし、交流人口の拡大を図ってはどうか
- 都心エリアにおける情報発信拠点を整備してはどうか
- デジタル媒体も活用し、プロモーションの強化を図るべき
- MICEの更なる推進を図るべき
- まち歩きや観光ツアーの充実化を図るべき

【新潟まつりの見直し】

- 新潟まつりのあり方、充実化に向けた検討

【国際交流都市としての質の向上】

- 外国語のアナウンスや案内表示の充実化
- 都心に多種多様な人が集まり交流や生活相談やビジネスも展開できる「交流スペース」の設置を
- 外国人と市民、地域がつながるイベントの開催など

まちづくり

【信濃川の景観とやすらぎ堤の活用】

- 「信濃川の景観とやすらぎ堤の水辺空間」を徹底活用し、「水の都にいがた」として都市ブランディングへ繋げるべき

【ウォークアブルシティ・都市緑化の推進】

- 賑わい創出には、人がゆっくり歩いて、くつろげる、楽しい空間づくりが重要。2kmエリアは車を抑制し歩行者中心にしてはどうか
(歩道拡幅や歩行者天国など)
- 店先のカフェテラス、マルシェ、キッチンカー、イベント開催など、道路空間を活用した賑わい創出とそのため規制緩和を検討すべき
- 民有地も含めた都市緑化を推進していくべき。また、緑化に様々な人が参画できる仕組みづくりを
- 景観ガイドラインに緑化に関する記載を盛り込んではどうか

【良好な景観の形成に向けて】

- 良好な景観形成の視点で統一感のある、わかりやすいサイン・看板の設置を促進すべき
- ユニバーサルデザインを踏まえたサイン整備を推進すべき

【万代島地区の賑わい創出】

- 日本海フェリー、佐渡汽船ターミナルからの動線の整備
- 朱鷺メッセを郊外からの集客の玄関口と位置付け、朱鷺メッセから市内各所の魅力的な集客施設へアクセスさせる方を検討してほしい
- 大かまをもっと有効利用すべき

【シェアサイクルの促進・新たなパーソナルモビリティの導入等】

- シェアサイクルを持続可能なシステムとするための行政支援を望む
- 電動キックボードなど、新たなパーソナルモビリティの導入により移動性の向上を
- 駅前駐輪場を有料化することできれいな駐輪場として運営してはどうか

【公共交通の利便性向上】

- にいがた2km内のバスを特別料金にできないか
- 都心軸からの二次交通のあり方を検討すべき
- 運行情報等のアプリ配信やMaaS推進を検討すべき
- バス、JR、タクシー、水上バスの連携を強化すべき
- AI制御、電動駆動、エコエンジニアリング、LRTなど次世代を見据えた公共交通を検討すべき

【都心部の駐車場について】

- 駅周辺・古町の小規模コインパーキング乱立の解消
- 大規模な立体駐車場を整備し、周辺ビル・店舗と連携
- 無料駐車場の整備

【空き家対策】

- 下町エリアは高齢者が多く空き家が多い。何らかの活用により、賑わいの創出や地域の活性化につなげてはどうか

食と農業

【「新潟の食と花」に関する集客・PR・販売力の強化など】

- 食文化を体感できる集客施設を整備してはどうか
- 都心エリア内で農産物直売所の設置やマルシェの開催など、ショーケース機能を持たせPRを強化しては
- EC販売やアプリでの商品発注・受領の仕組みづくりを検討してはどうか
- 専門学校・大学・小学校等との連携による食文化の推進
- 各協会や料理人の連携・協力で各種イベントの更なる充実を

【儲かる農業の推進】

- ICTを活用したスマート農業の推進(施設管理、事業・技術承継、販売促進等)
- IT事業者と農業事業者のマッチングの場を

にいがた2kmの情報発信

- にいがた2km内の様々な情報(各エリアの魅力・取り組み、イベント等)を集約し、一括して発信していく仕組みを構築すべき
- デジタルコンテンツも積極的に活用してはどうか